



Company Presentation

インフィニオン テクノロジーズ
2024年2月



Driving decarbonization and digitalization. Together.

半導体は、現代のエネルギー問題の解決や、また、デジタルトランスフォーメーションの実現に欠かせないものです。

だからこそ、インフィニオンは積極的な脱炭素化とデジタル化の推進に積極的に取り組んでいます。

パワーシステムおよびIoT向け半導体の世界的リーダーとして、インフィニオンは、エコで効率的なエネルギー、クリーンで安全なモビリティ、スマートでセキュアなIoTのための革新的なソリューションを実現します。

インフィニオンは、暮らしをより便利に、安全に、エコにします。お客様やパートナーとともに。よりよい明日のために。



インフィニオンはパワーシステムおよびIoTの世界的リーダーです

世界的リーダー

車載用、電力管理、省エネ技術、IoT

約58,600

従業員¹

市場でのポジション

オートモーティブ

#1

TechInsights、
2023年3月

パワー

#1

Omdia、
2023年9月

マイクロコントローラー

#5

Omdia、
2023年11月



¹ 2023年9月30日現在

インフィニオン概要

成長分野



エネルギー
エコで効率的



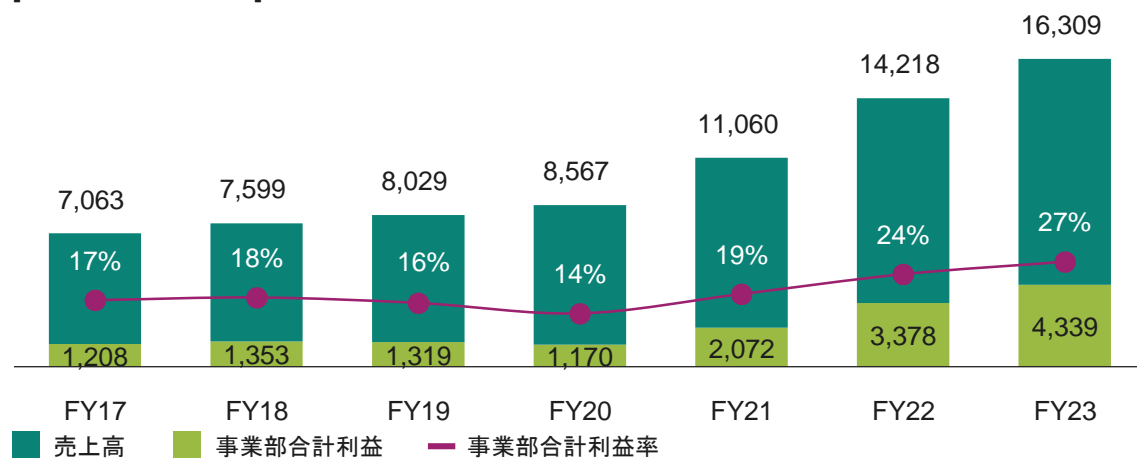
モビリティ
クリーンで安全



IoT
スマートでセキュア

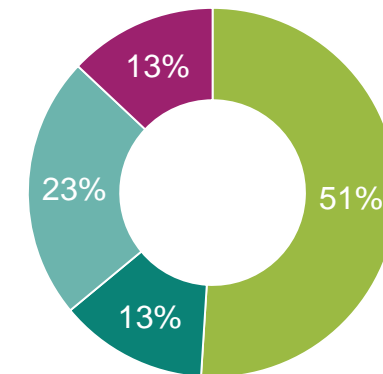
財務情報

[単位: 百万ユーロ]



2023年度事業部別売上高¹

- オートモーティブ (ATV)
- グリーン インダストリアル パワー (GIP)
- パワー & センサー システムズ (PSS)
- コネクテッド セキュア システムズ (CSS)

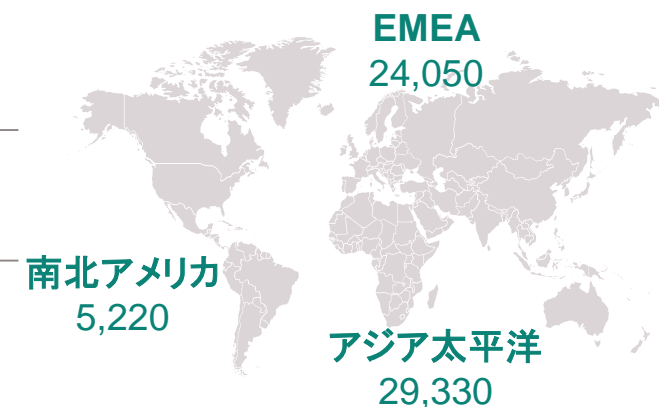


従業員²

58,600
全世界の従業員数

69
研究開発拠点

17
製造拠点²



詳細情報: [Infineon Annual Report](#)

¹ 2023年度 (2022年9月30日現在) | ² 2023年9月30日現在

パワーシステムのリーダーとして、3つの主要材料に精通

- 原材料の確実なマルチソーシング
- 世界規模の製造拠点



- アプリケーションの理解
- パッケージングのノウハウおよびハイブリッド化の能力

パワーシステムのあらゆる材料および技術に関する主導的地位

シリコン

ダイオード – MOSFET – IGBT – ドライバー – コントローラー



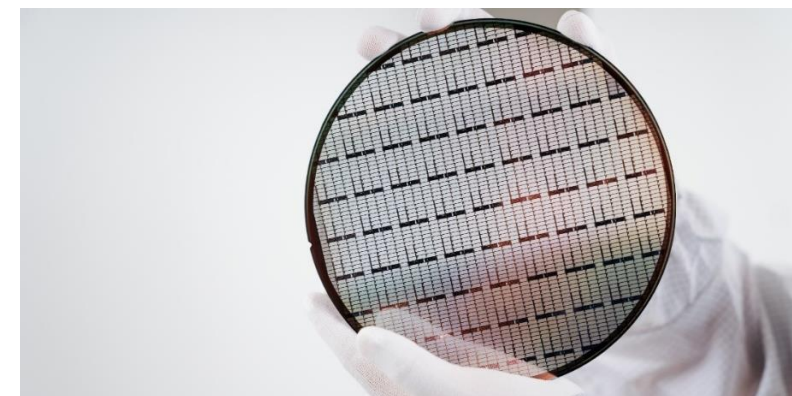
SiC (シリコンカーバイド)

ダイオード – MOSFET



GaN (窒化ガリウム)

HEMT – ドライバー



IoTのリーダーとして、力強く成長するマルチアプリケーション市場に対応し、デジタル化を推進



コンシューマーIoT



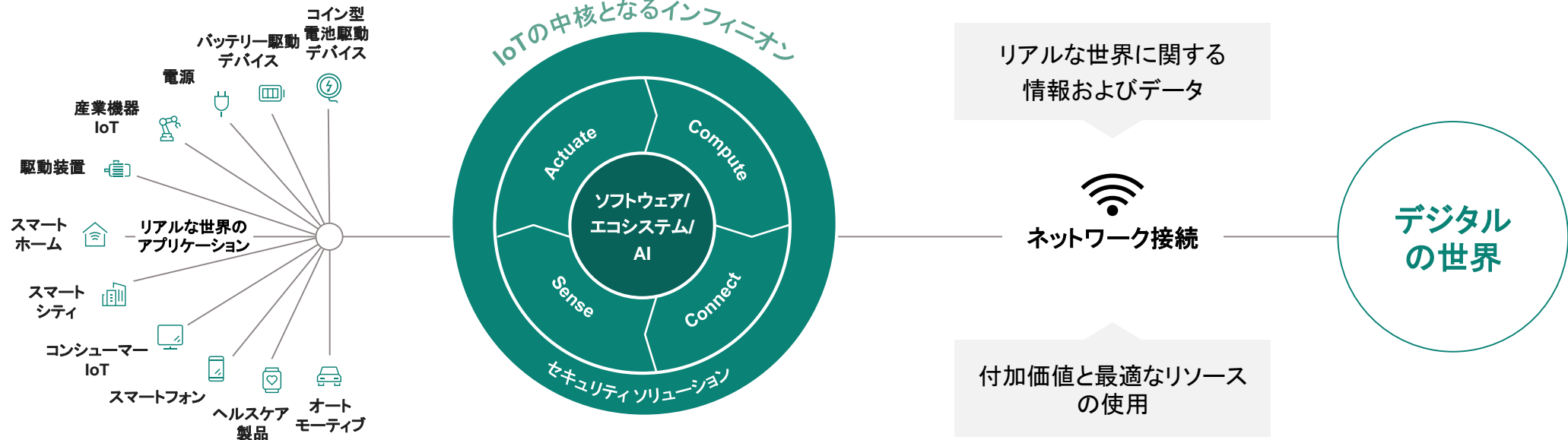
産業機器IoT



車載用IoT



製品： MCU – コネクティビティ (Wi-Fi、BLE、NFC) – センサー – セキュリティ – 電源およびスイッチ

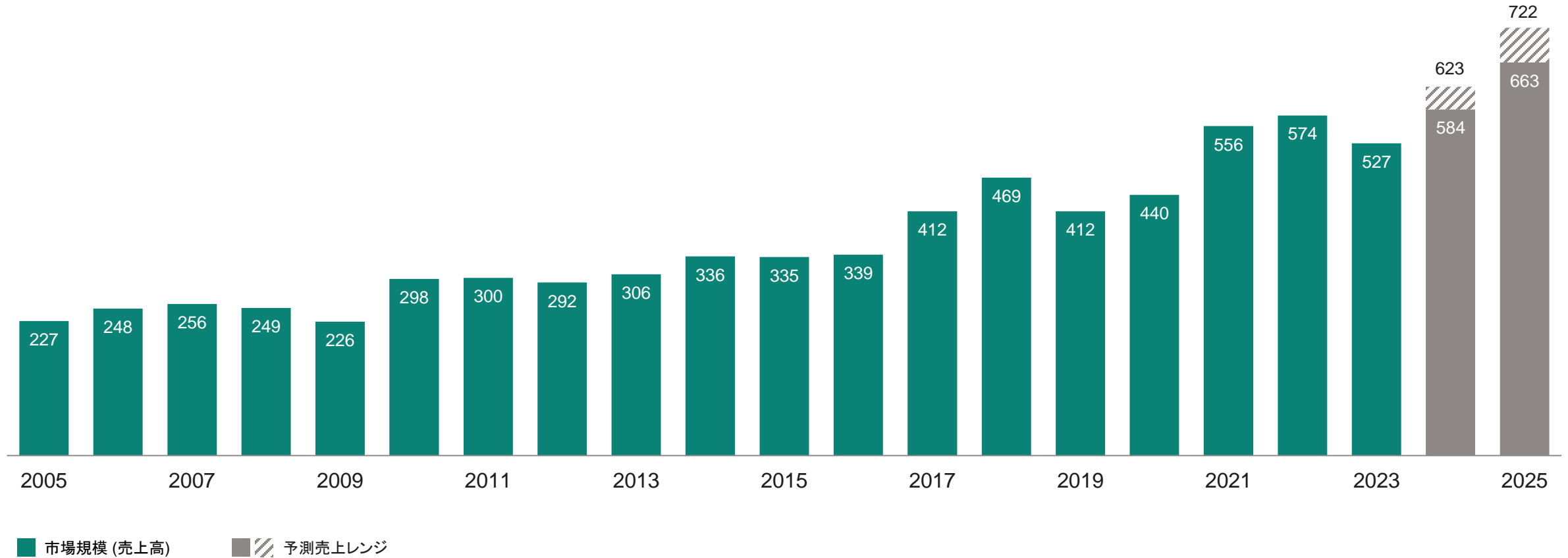


半導体市場予測: 2024年および2025年に成長の見込み



世界半導体市場

[単位: 10億米ドル]

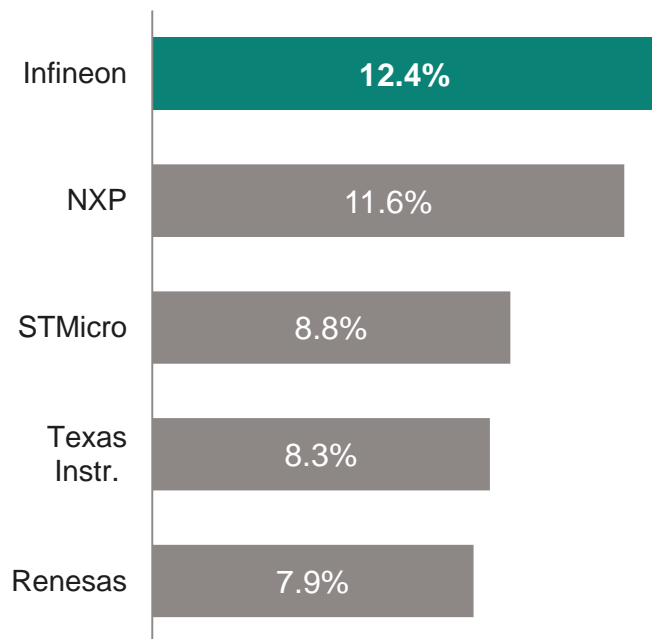


出典: 過去データはWSTS。 | 予測: WSTS、Omdia、Gartner、TechInsightsの平均値 (最終更新2024年2月5日)。

車載用半導体およびパワー半導体を牽引するインフィニオン

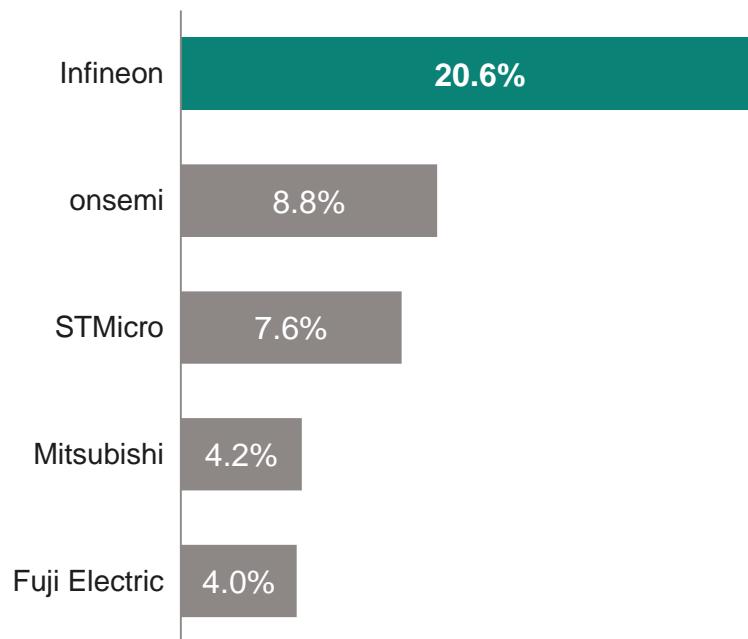
車載用半導体¹

2022年 市場規模: 594億米ドル



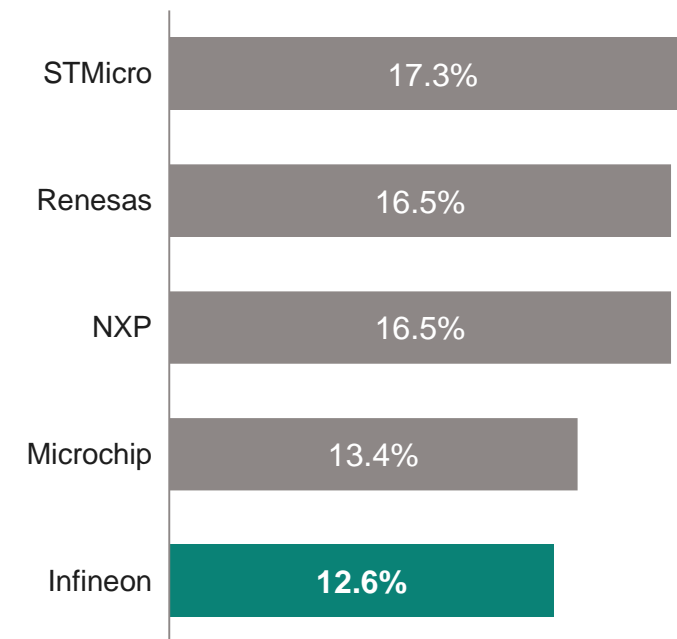
パワー半導体²

2022年 市場規模: 309億米ドル



マイクロコントローラー³

2022年 市場規模: 270億米ドル

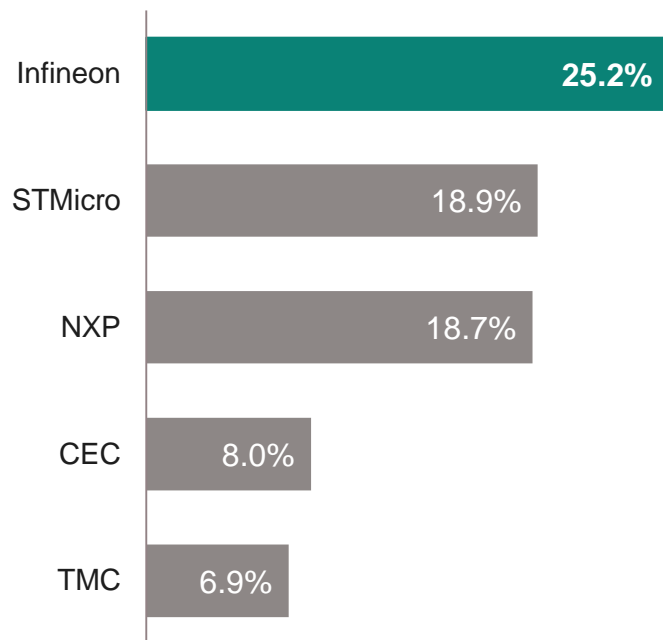


¹ TechInsights: Automotive Semiconductor Vendor Market Shares.2023年3月。| ² Omdia: Power Semiconductor Market Share Database – 2022 – Final V2.2023年9月の調査による。| ³ Omdia: Annual 2001-2022 Semiconductor Market Share Competitive Landscaping Tool – 3Q23.2023年11月の調査による。この結果はインフィニオンテクノロジーズが保証するものではありません。第三者自身の責任にてご利用ください。

セキュリティICおよびMEMSマイクロフォンを牽引するインフィニオン

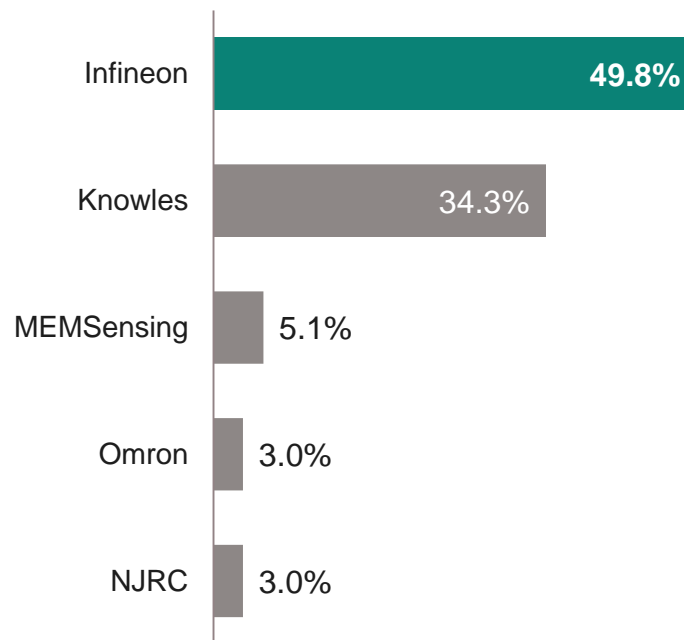
セキュリティIC¹

2022年 市場規模: 36億米ドル



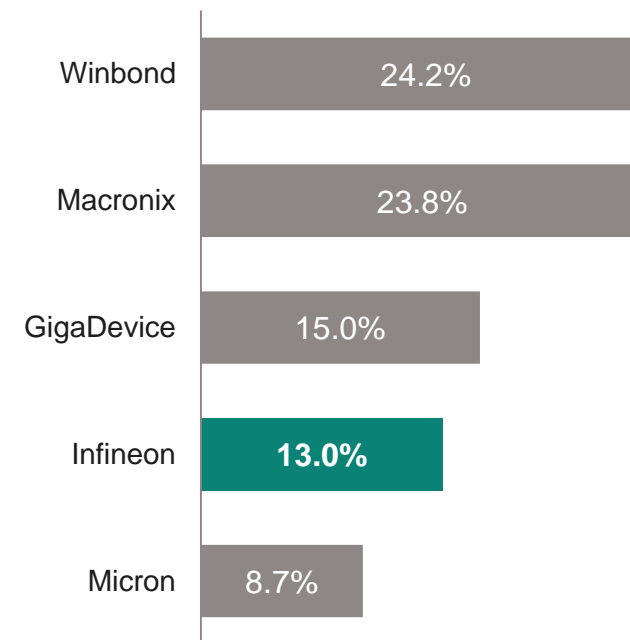
MEMSマイクロフォン²

2022年 市場規模: 73億個



NORフラッシュ³

2022年 市場規模: 34億米ドル



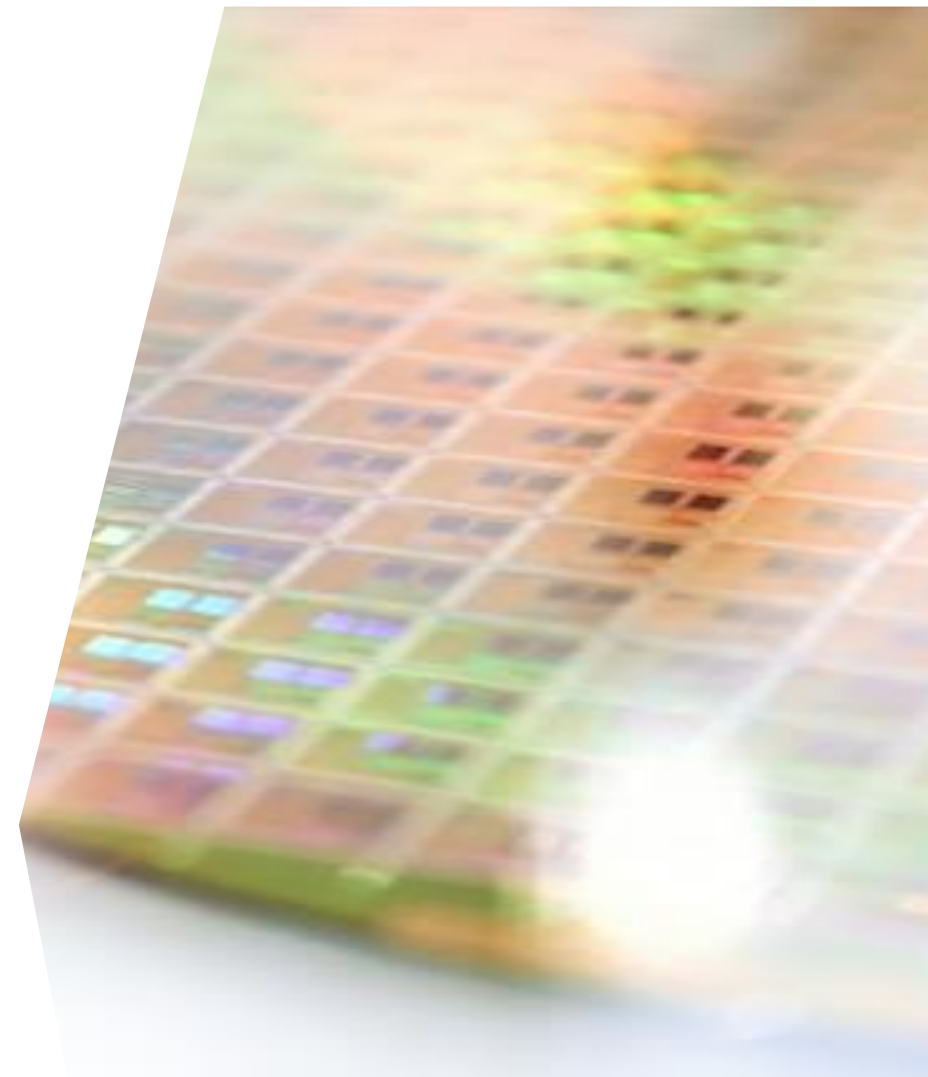
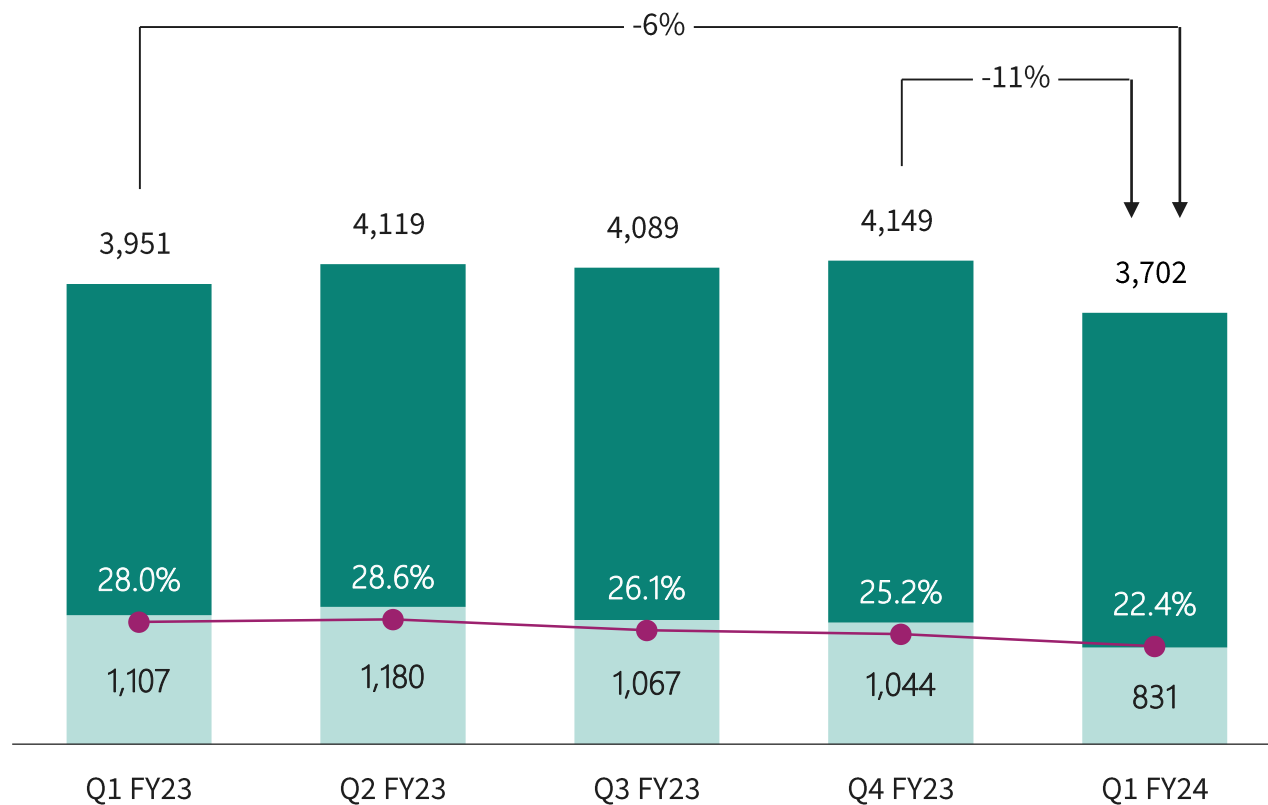
¹ ABI Research: Secure Smart Card and Embedded Security IC Technologies.2023年10月。| NFCコントローラーおよび組み込みセキュアエレメントを除く。| ² Omdia: MEMS Microphone Report – 2023 Database.2023年9月の調査による。| MEMSマイクロフォン ダイのサプライヤー。| ³ Omdia: Annual 2001-2022 Semiconductor Market Share Competitive Landscaping Tool – 3Q23.2023年11月の調査による。この結果はインフィニオン テクノロジーズが保証するものではありません。第三者自身の責任にてご利用ください。

インフィニオンは利益ある成長軌道に

売上高および事業部合計利益

[単位:百万ユーロ]

■ 事業部合計利益 ■ 売上高 ● 事業部合計利益率



事業部別売上割合¹

オートモーティブ



パワー&センサー システムズ



グリーン インダストリアル パワー



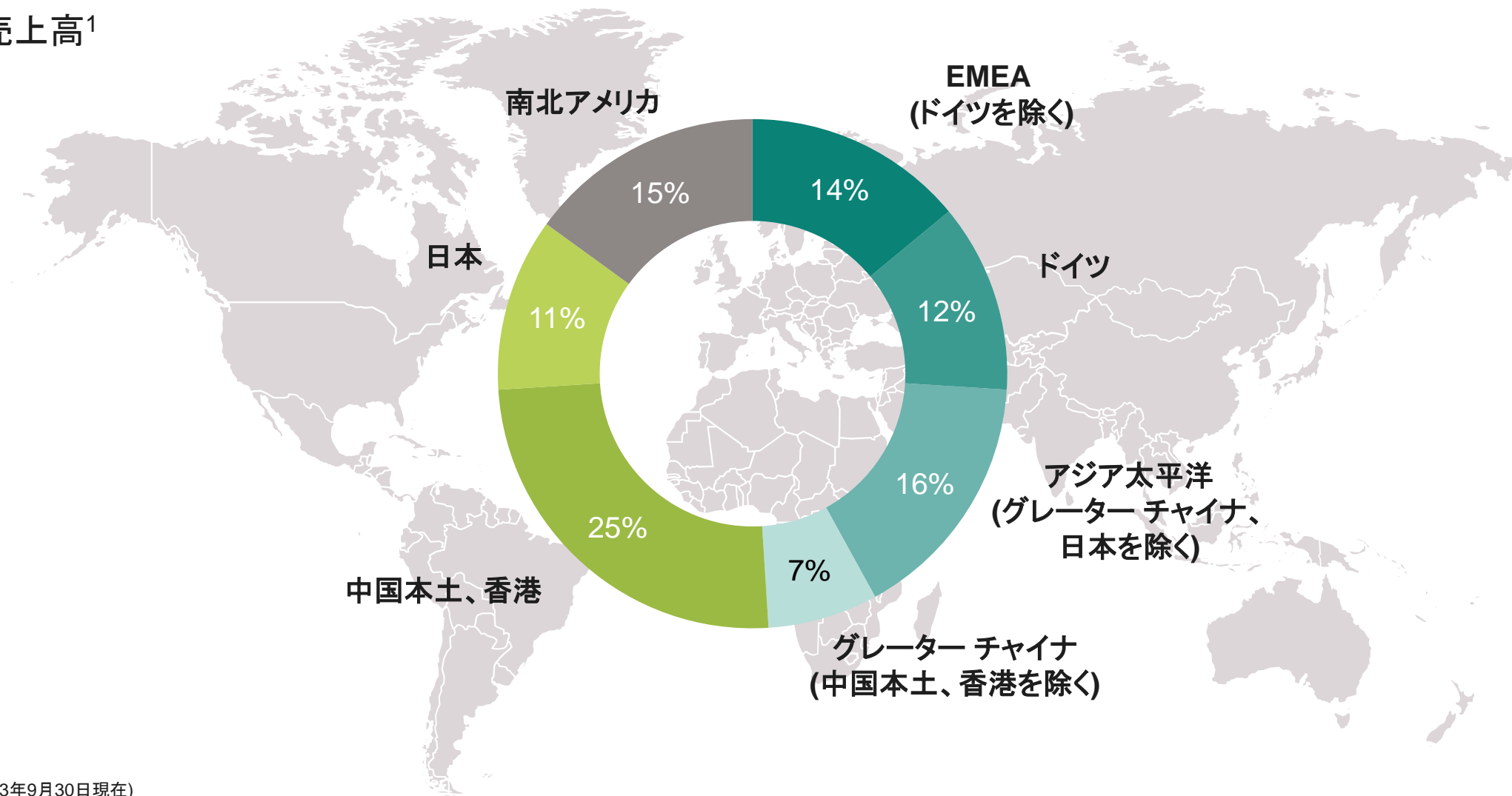
コネクテッド セキュア システムズ



¹ 2023年度 (2023年9月30日現在)

インフィニオンは世界の主要地域で事業を展開

地域別売上高¹

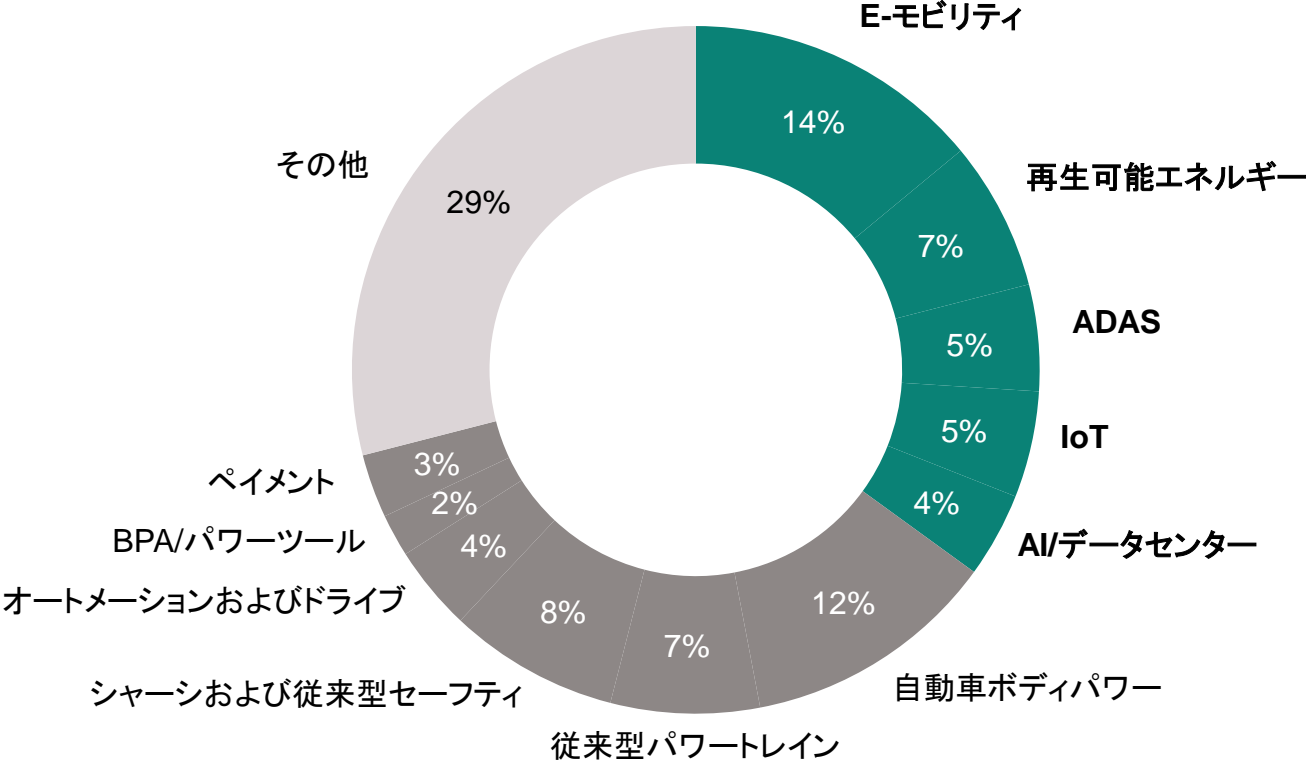


¹ 2023年度 (2023年9月30日現在)

主要アプリケーションでバランスの取れたポートフォリオ

主要アプリケーション別売上高¹

- 主な成長要因 (複数の事業部で対応)
- その他の主要アプリケーション



¹ 2023年度 (2023年9月30日現在)

オートモーティブ



オートモーティブ事業本部 マイクロエレクトロニクスによりクリーンで安全かつスマートな未来のモビリティを実現

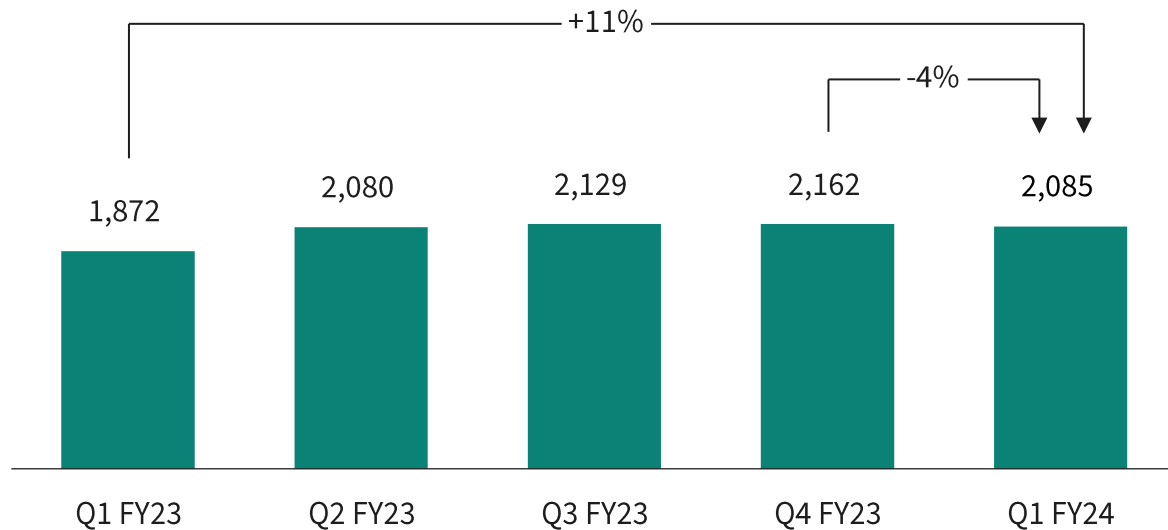


コア アプリケーション: アシスト システムおよびセーフティ システム、コンフォート エレクトロニクス、エンターテインメント、パワートレイン、セキュリティ

売上高

[単位: 百万ユーロ]

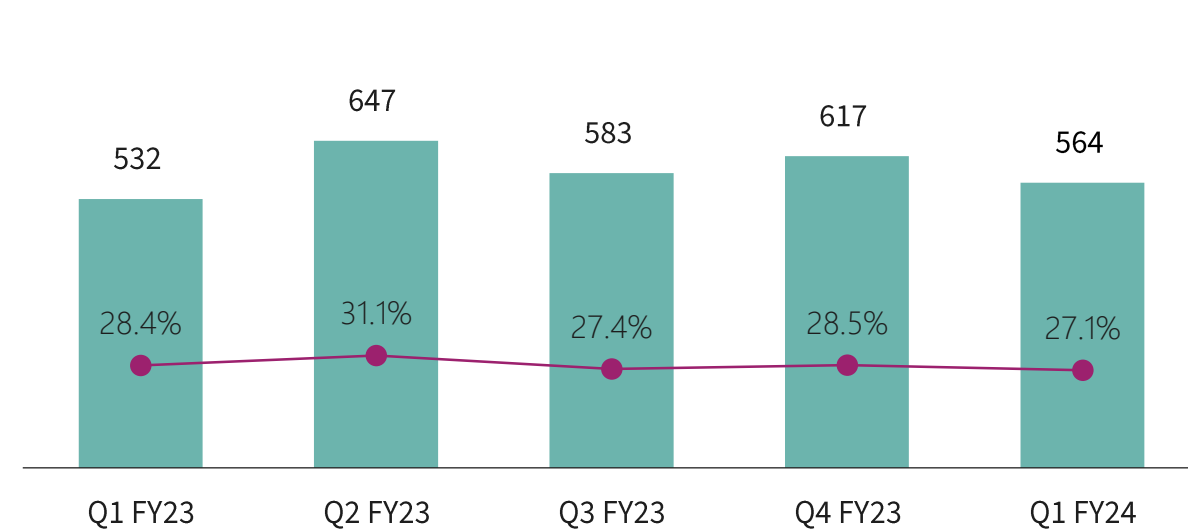
■ 売上高



事業部合計利益

[単位: 百万ユーロ]

■ 事業部合計利益 ● 事業部合計利益率



グリーン インダストリアル パワー



グリーン インダストリアル パワー事業本部 枯れることのないグリーン エネルギーで世界を動かす

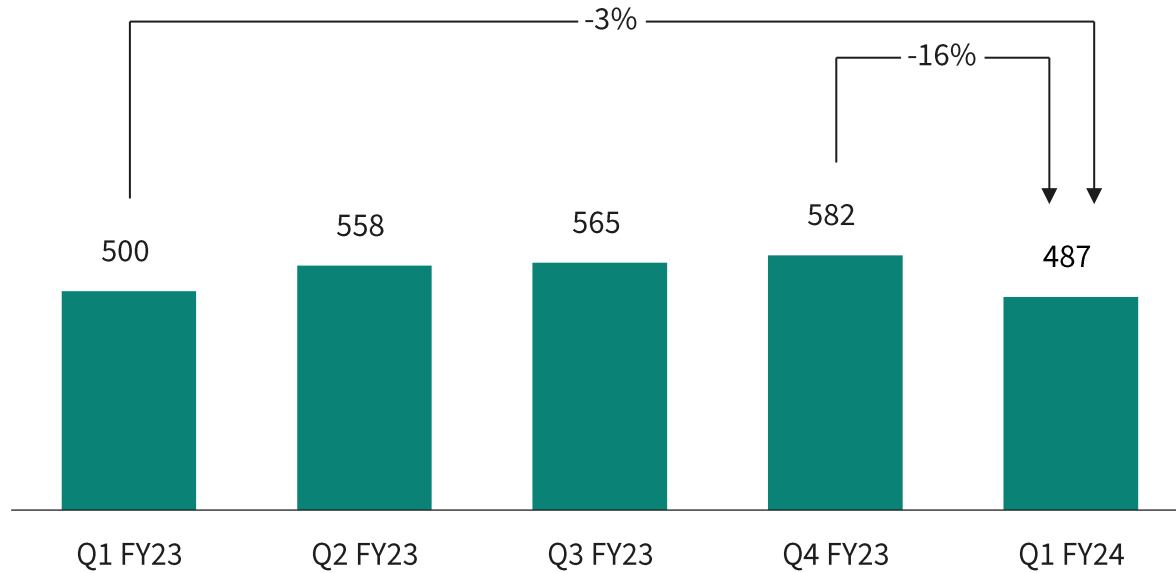


コア アプリケーション: 発電、蓄電、エネルギー伝送、家電、産業用駆動装置、産業用電源装置、産業ロボティクス、産業用車両、公共交通

売上高

[単位: 百万ユーロ]

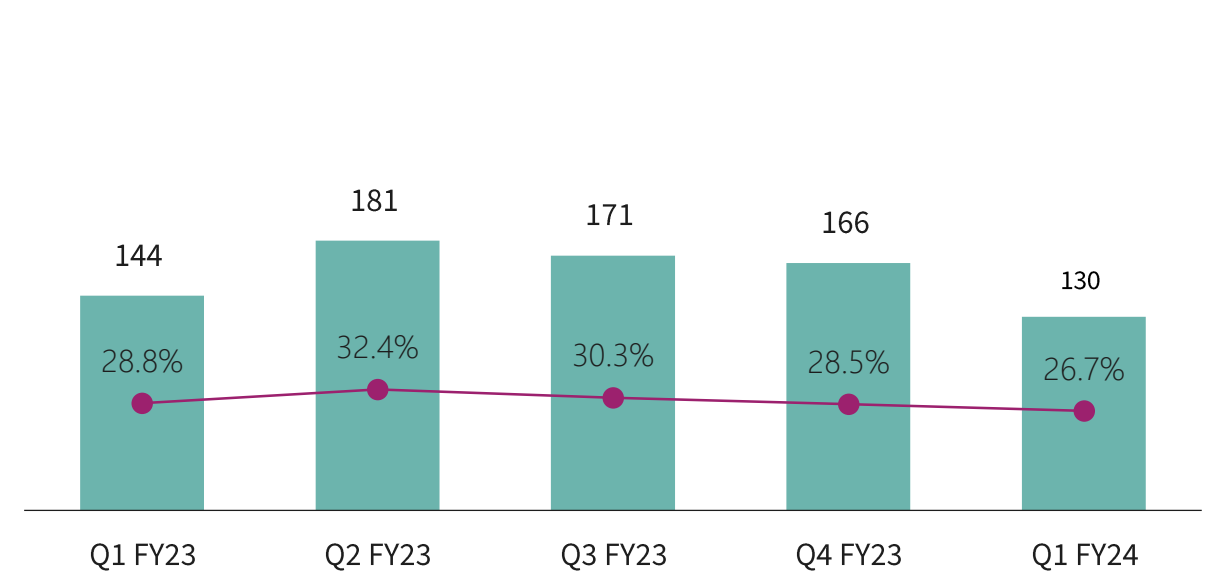
■ 売上高



事業部合計利益

[単位: 百万ユーロ]

■ 事業部合計利益 ● 事業部合計利益率



パワー & センサー システムズ



パワー & センサー システムズ事業本部 最先端の電力管理、センシング、データ通信をドライブ

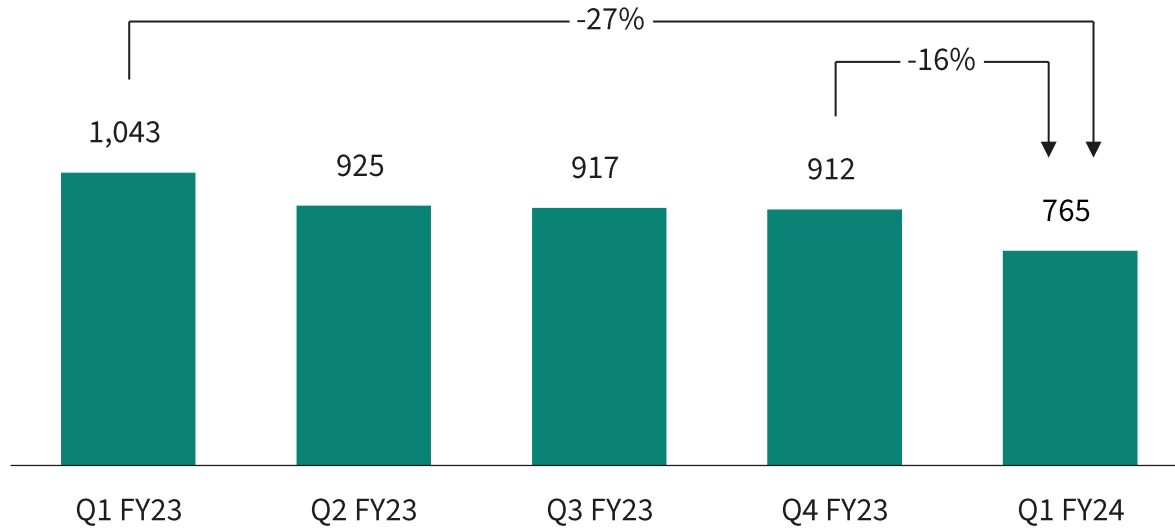


コア アプリケーション: オーディオ アンプ、BLDCモーター、携帯電話通信インフラ、電気自動車用充電ステーション、HiRel、ヒューマン マシン インターフェース、IoT、LED/従来型照明システム、モバイル デバイス、パワー マネジメント

売上高

[単位: 百万ユーロ]

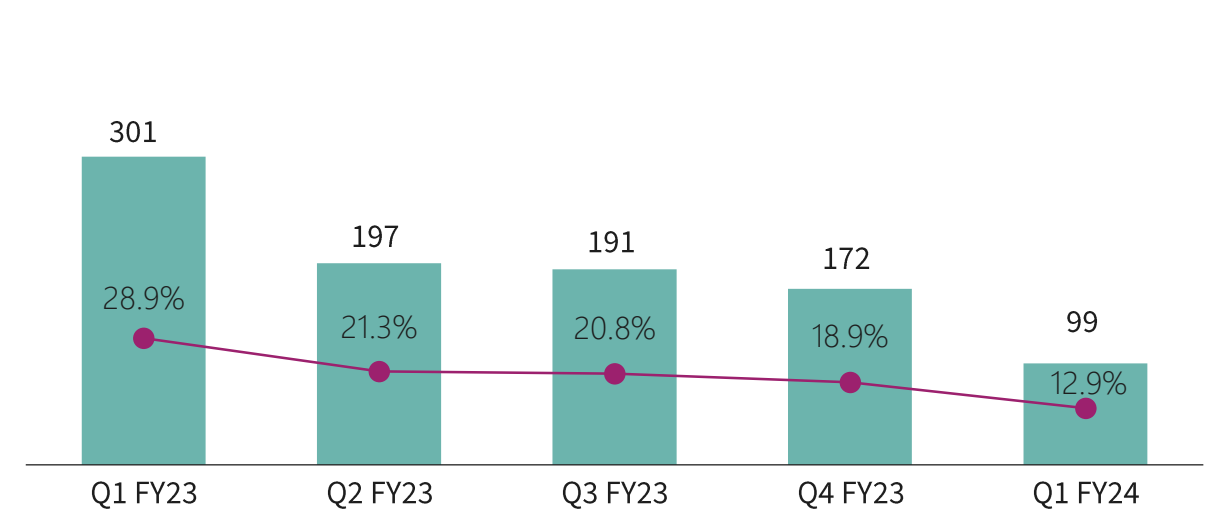
■ 売上高



事業部合計利益

[単位: 百万ユーロ]

■ 事業部合計利益 ● 事業部合計利益率



コネクテッド セキュア システムズ



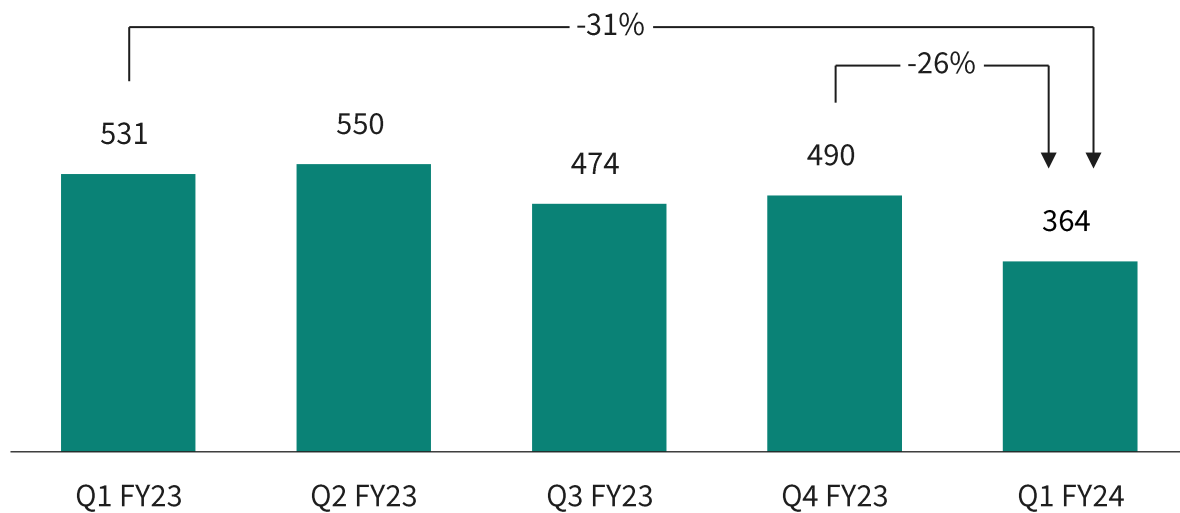
コネクテッド セキュア システムズ事業本部 IoTを支える

コア アプリケーション: 認証、車載、家電、政府系ID、IoT、モバイル通信、決済システム、アクセス コントロール、トラステッド コンピューティング

売上高

[単位: 百万ユーロ]

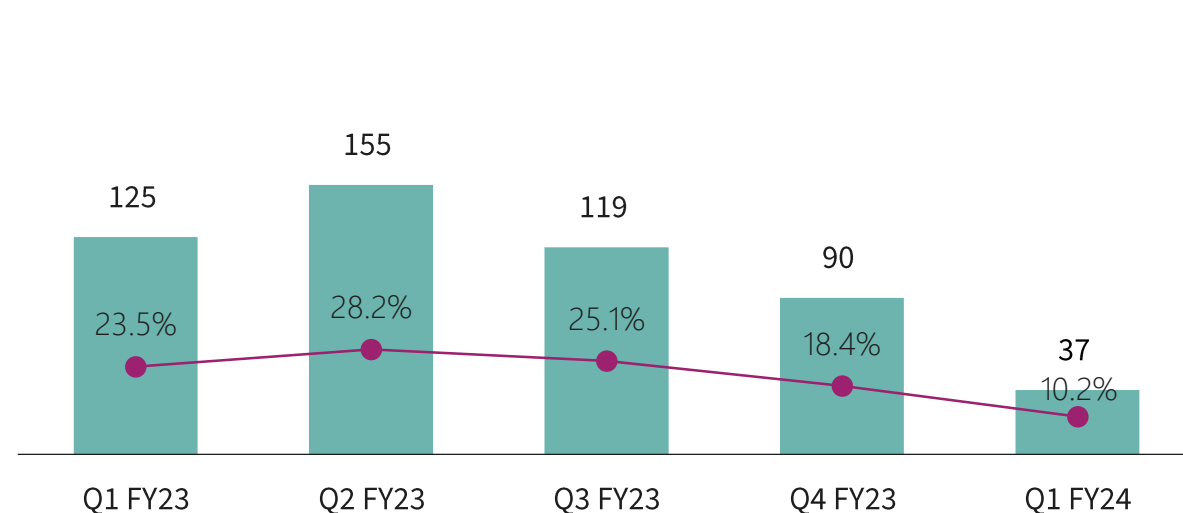
■ 売上高



事業部合計利益

[単位: 百万ユーロ]

■ 事業部合計利益 ● 事業部合計利益率



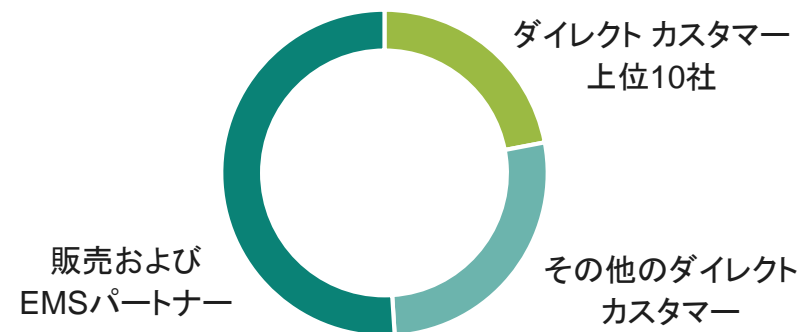
バランスのとれた顧客構成

2023年度販売チャネル別売上 (総売上額の10%超を占める顧客はいない)

販売パートナー¹

ダイレクト カスタマー 上位10社¹

EMSパートナー¹



¹ アルファベット順

システムのノウハウとアプリケーションへの理解がお客様との緊密な関係を築く

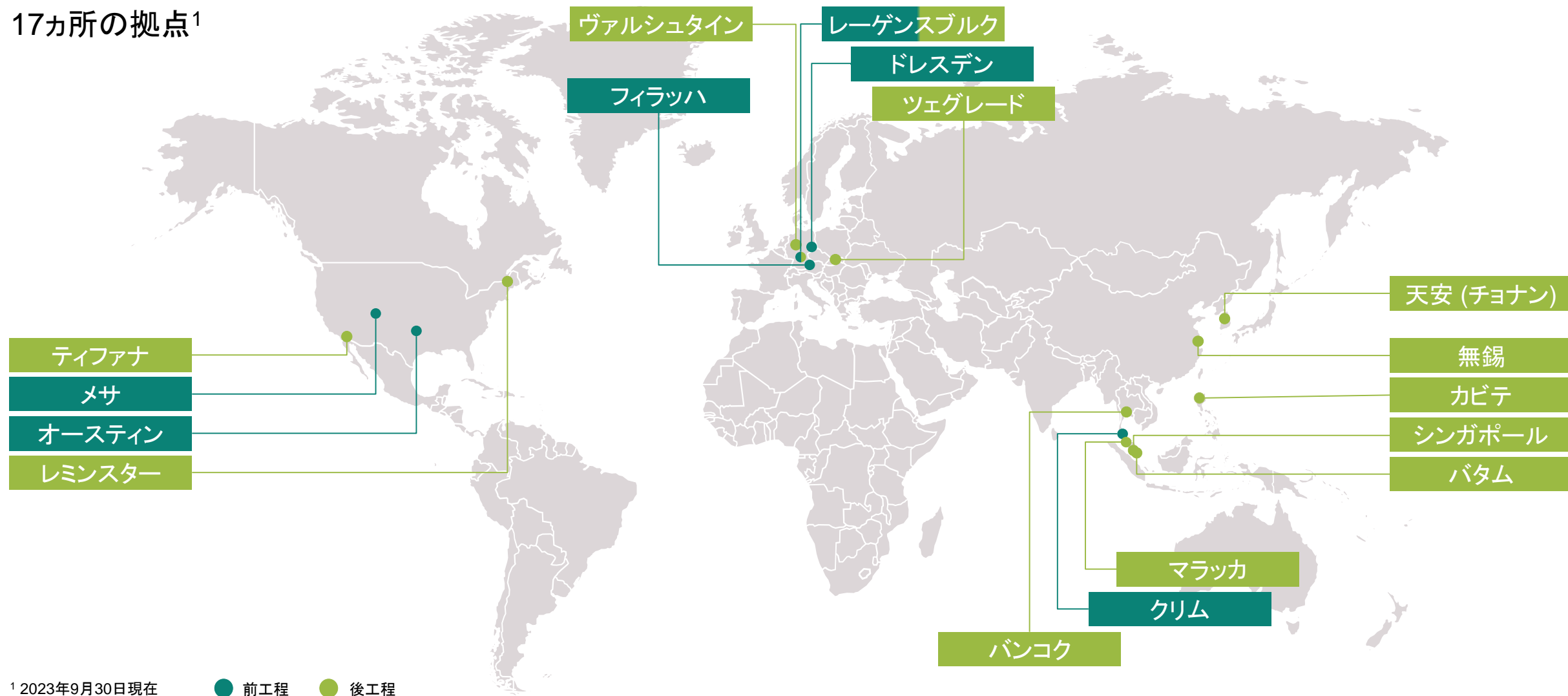
オートモーティブ	グリーン インダストリアル パワー	パワー&センサー システムズ	コネクテッド セキュア システムズ

EMSパートナー

販売パートナー

インフィニオンは前工程および後工程の製造拠点をグローバルに展開

17カ所の拠点¹



¹ 2023年9月30日現在

● 前工程 ● 後工程

グローバルな研究開発活動



約12%

インフィニオンの売上高の約12%が研究開発 (R&D) に投資されています。2023年度のR&Dへの投資額は約20億ユーロに達しています。

全製品で29,700件の特許および特許出願

この数字は高レベルの革新力という強みと長期的な競争力を示しています。インフィニオンは2023年度だけでも約1,850件の新しい特許を登録しました。

多数の革新的なエコシステム

技術系企業、大学、研究所とのつながりはインフィニオンにとって重要なものです。

25の国と地域に691拠点:

南北アメリカ	グアダハラ、ティファナ (メキシコ): アンドーヴァー、オースティン、チャンドラー、コロラド スプリングス、エルセグンド、アーバイン、レミンスター、レキシントン、リンウッド、モリスビル、マリエータ、ポートランド、サンディエゴ、サンノゼ、ウォーウィック (すべて米国)
アジア太平洋	バンガロール (インド): バタム (インドネシア): 天安 (チョナン)、ソウル (いずれも韓国): イポー、クリム、マラッカ、ペナン (すべてマレーシア): モンティンパ (フィリピン): シンガポール: ノンタブリー (タイ)
グレーターチャイナ	成都、上海、深圳、無錫、西安 (すべて中国): 新竹、台北 (いずれも台湾)
日本	名古屋、仙台、東京 (すべて日本)
欧州	グラーツ、クラゲンフルト、リンツ、フィラツハ (すべてオーストリア): ヘアレウ (デンマーク): ルピュイ=サント=レパラード (フランス): アウグスブルク、ドレスデン、デュースブルク、エアランゲン、イルメナウ、ランゲン、ノイビーベルク、レーゲンスブルク、ゾースト、ヴァルシュタイン (すべてドイツ): ブダペスト、ツェグレード (いずれもハンガリー): コーク、ダブリン (いずれもアイルランド): ネタニア (イスラエル): パデュア、パヴィーア (いずれもイタリア): ナイメーヘン (オランダ): ブラショヴ、ブカレスト、ヤシ (すべてルーマニア): ベオグラード (セルビア): ブリストル、レッドヒル (いずれも英国): リヴィウ (ウクライナ)

¹ 2023年9月30日現在。

責任ある行動、持続可能な利益ある成長

インフィニオンは世界の最も持続可能な企業のひとつ

- インフィニオンの持続可能性には、社会的、環境的、経済的価値を含む
- インフィニオンは国連グローバル コンパクトの10原則遵守を最初に約束した半導体企業の一社
- インフィニオンは気候保護、エネルギー効率、資源管理などグローバルな社会的課題に革新的な製品で応える
- インフィニオンは2030年までにカーボンニュートラル¹になることを目指す。排出量は2025年までに2019年(暦年)比70%削減²の予定
- この取り組みへの外部からの評価:
 - MSCI ESG Research社からAA評価を5年連続獲得
 - Dow Jones Sustainability Indexファミリーに14年連続掲載
 - EcoVadisから6年連続で「ゴールド」ステータスを受賞、2023年に2度目の「プラチナ」ステータスを獲得



¹ インフィニオンの直接および間接のエネルギーおよび熱関連排出について(スコープ1、2)。| ² サイプレスを含む。
 詳細情報: [Infineon Sustainability Report](#)



インフィニオンは拘束力のあるCO₂削減目標にコミットしています

1 | 2030年までにカーボンニュートラル¹を実現 –
主に排出量抑制により

2 | 2025年までに必要な削減量とオフセットの
70%を実現

¹ カーボンニュートラルは、スコープ1およびスコープ2の排出について定義しています。

企業の社会的責任: インフィニオンは環境メリットを創出

さまざまな分野のアプリケーション (車載用電子機器、産業用ドライブ、太陽光および風力エネルギー) で、インフィニオンの製品は、その寿命期間内に約1億1700万トン (CO₂換算) のCO₂削減を実現します。欧州の電気エネルギーミックスと比較すると、これは、欧州連合の年間正味発電量の約12.5%に相当します。



正味環境便益: 1億1300万トン超のCO₂排出を削減

¹ この数値は、製造、輸送、所有車両、人員移動、サプライヤー固有の排出、水/廃水、直接排出、エネルギー消費、廃棄等、さらには、製造サービス プロバイダーによる直接および間接のエネルギー関連排出を考慮しています。これは、社内の収集データと外部入手の換算係数に基づいており、2023年度に関するものです。

² この数値は、注記で説明している社内設定の評価基準に基づきます。これは2022年 (暦年) に関するもので、以下に示す分野を考慮しています。車載用電子機器、産業用ドライブ、太陽光および風力エネルギー。CO₂削減量は、半導体を使用される技術によってなされる削減の可能性に基づいて算定しています。CO₂削減量は、社内外の専門家の推定に基づき、インフィニオンの市場シェア、半導体の使用量、当該技術の製品寿命を基礎に割り当てられます。カーボン フットプリントの計算は、複雑な問題が関わるため不正確になることがありますが、それでも明快な結果が得られています。

インフィニオン従業員が創るより良い未来

インフィニオンでは世界の100を超える国の出身者58,600名¹の従業員がひとつのミッションを共に追求：暮らしをより便利に、安全に、エコに革新すること。詳細は www.infineon.com/career

プリーティ バラン

シニア ディレクター、フィールド セールス、リボニア



「お客様との協働により、イノベーション、安全、セキュリティを通じてモビリティを改革することは、やりがいを感じます」

トーマス ジェシンスキー

メンテナンス テクニシャン、ドレスデン



「私たちメンテナンス テクニシャンの仕事は、生産が止まらないようにすることです。全員が協力して故障を発見し、設備を再稼働できるようになったとき、チームワークはありがたいものだと思います」

マーセル クーバ

ディレクター、フィールドアプリケーションエンジニアリング、ミュンヘン



「サイプレスの買収によって、インフィニオンは新しい車載アプリケーション向けにクラス最高のシステム ソリューション一式を提供できます」

パメラ リン博士

シニア マネージャー、データ サイエンティスト アナリティクス、シンガポール



「アドバンスド データ アナリティクスとAI技術を使ってインテリジェント システムを生み出し、複雑なビジネス上の問題を解決したり、生産の効率化を推進したりするのは、素晴らしいことです」

¹ 2023年9月30日現在

インフィニオンの競争優位性: 高品質を誇る業界リーダー

インフィニオンの企業方針

約束したことを実現するのが
インフィニオンの品質

インフィニオンの目標

以下にコミットし不良ゼロを目指す

- 機能性
- 時間
- 信頼性
- 量、コスト

インフィニオンの基盤

ISO 9001、IATF 16949、AS 9100、IEC 17025、
ISO 26262などの国際規格



事業継続性と一体化した経営



¹ ISO 14001/45001 世界での認証スキーム | ² ISO 22301 フィラッハ (オーストリア) およびドレスデン (ドイツ) で認証取得

³ ISO 50001 欧州の最大規模製造拠点およびカンペオン (ドイツ) にある本社で認証取得 | ⁴ 異なる認証 (例: TISAX)



インフィニオンのソーシャルメディア アカウント



www.facebook.com/infineon



www.instagram.com/infineoncareers



www.youtube.com/c/InfineonTechnologiesAG



www.twitter.com/infineon



www.infineon.com/linkedin

Disclaimer

Specific disclaimer for Omdia – part of Informa Tech – reports, data and information referenced in this document:

Information is not an endorsement of Infineon Technologies AG. Any reliance on these results is at the third party's own risk.

Specific disclaimer for S&P Global reports, data and information referenced in this document:

The S&P Global [*Commodity Insights and/or Mobility and/or Market Intelligence*] reports, data and information referenced herein (the "S&P Global Materials") are the copyrighted property of S&P Global Inc. and its subsidiaries ("S&P Global") and represent data, research, opinions or viewpoints published by the relevant divisions within S&P Global, and are not representations of fact. The S&P Global Materials speak as of the original publication date thereof and not as of the date of this document. The information and opinions expressed in the S&P Global Materials are subject to change without notice and neither S&P Global nor, as a consequence, Infineon have any duty or responsibility to update the S&P Global Materials or this publication. Moreover, while the S&P Global Materials reproduced herein are from sources considered reliable, the accuracy and completeness thereof are not warranted, nor are the opinions and analyses which are based upon it. S&P Global and the trademarks used in the Data, if any, are trademarks of S&P Global. Other trademarks appearing in the S&P Global Materials are the property of S&P Global or their respective owners.

